

神栖町における有機ヒ素汚染源 調査についてのお知らせ

発行・編集 環境省 環境リスク評価室、茨城県 環境対策課、神栖町 環境課、日立造船(株)、(株)クボタ

汚染源掘削調査の状況等について

3月25日に専門家からなる「国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会」(座長:森田昌敏(独)国立環境研究所統括研究官)が開催され、現在の進捗状況を報告し、今後の方針を決定していただきました。

コンクリート様の塊は、すでに除去しましたので、現在、その場所の下部について掘削を進めています。地下水面が地表から 3m 程度と高い位置にあるため、地下水対策を講じた上で、引き続き掘削を継続します。

コンクリート様の塊の内部から、93年6月の日付の入った空き缶が出てきたため、塊が埋められた時期は平成5年(93年)6月以降である可能性が高いことがわかりました。

今後は、コンクリート様の塊を精査するため細かく破碎する予定です。また、関係者に対する詳細な聴取やA井戸との関係等の汚染メカニズムの解明に向けた調査を継続します。

近隣の皆様には、引き続き調査に御理解、御協力宜しくお願い申し上げます。

揚水調査について

揚水調査に必要な水処理プラントの建設作業につきましては、予定通り作業が進み、3月25日には基礎工事が終了しました。

現在、機器・配管工事(プラント各機器設置、配管工事等)、井戸の設置を行っております。今後の作業予定は次の通りです。

- ・3月17日～4月9日 機器・配管工事(プラント各機器設置、配管工事等)
 - ・3月30日～4月12日 電気工事(配線工事等)
 - ・3月22日～4月15日 井戸の設置
- 4月12日にはプラントが完成し、最終的な確認・調整の後、稼働する予定です。
 ※ 車輛の通行予定は下記のとおりです。

時期	トラック種類	期間中の合計台数
3月28日～4月16日	クレーン車	3台
	4トン車	14台
	10トン車	4台

水処理プラントの現場説明会の開催について

揚水調査に必要な水処理プラントを建設しているところですが、稼働前に、住民の皆様に見学して頂くため、下記のように説明会を実施しますので、お知らせ致します。

日時 4月10日(日) 13時30分～15時

場所 クボタ水処理プラント現場(神栖町大字田畑字亀ノ甲 477番地)
(別紙地図参照)

対象 神栖町住民

参加を希望される方は、当日13時から13時30分までにお越し下さい。なお、お車でのご来場は極力控えていただけますようお願いいたします。

お問い合わせ・御質問は下記の窓口へ御連絡下さい

日立造船 現場事務所 090-3350-7679

クボタ 現場事務所 090-4752-5858

環境省 環境リスク評価室 03-5521-8262
(<http://www.env.go.jp>)

茨城県 環境対策課 029-301-2966
(<http://www.pref.ibaraki.jp>)

神栖町 環境課 0299-90-1146
(<http://business2.plala.or.jp/kamisu>)

なお、関連する情報をお持ちの方は、環境省、茨城県、神栖町へご連絡頂ければ幸いです。